



令和元年度 卒業生の進路状況！



令和元年度 第34期生の先輩方の進路状況です。先輩方の進路は以下の通りです。
みなさんも、自分の希望する学校へ進学できるように今から計画的に取り組みましょう！

情報

34期卒業生の進路状況 (3月31日現在)

	高校名	合計		高校名	合計
1	浦添高校	2名	12	浦添商業高校	3名
2	那覇国際高校	19名	13	那覇商業高校	17名
3	那覇高校	32名	14	沖縄工業高校	4名
4	首里高校	4名	15	那覇工業高校	8名
5	首里東高校	5名	16	沖縄水産高校	1名
6	真和志高校	2名	17	興南高校	2名
7	小禄高校	32名	18	沖縄尚学	1名
8	那覇西高校	20名	19	沖縄工業高等専門	2名
9	豊見城高校	18名	20	特別支援学校等	4名
10	豊見城南高校	6名	21	県内専修学校等	6名
11	南風原高校	4名	22	県外高等学校	5名
			23	就職	1名

おしらせ

6月4日(木)に予定されていた「進路学習会(先輩から学ぶ)」は日程変更となりました。※現在、日程調整中です。

高校入試を終えて後輩へのアドバイス



高校入試を終えて、先輩の皆さんからアドバイスがあります。今後の参考にしてください！ ※一部、文言の変更があります。

自分は推薦で、那覇高校に合格しました。推薦を出したいと思っている人は、1年の時からの積み重ねができていない人は出して下さい。また、一般入試の人も1年から3年の全ての範囲がでるので早めに復習はやっておいて下さい。テストは1ヶ月前から対策に取り組み、ワークをできるだけ多く解くと、自然と点数は上がります。

受験勉強は「やるしかない」という気持ちでやりました。やってよかったなと思うのは、最後まであきらめずに集中して取り組んだことです。後悔したことは正直ないです。なぜなら後悔しないように勉強したからです。後輩たちには、昨日の自分より今日の自分が成長しているなと感じる日々を送ってほしいです。

提出物は必ず全部やる！また、学級や委員会でも積極的にチャレンジしてリーダーなどの経験もしたほうが良いと思います。とても良い経験になります。勉強では分からないのは絶対聞いた方が良いです。後悔したのは分からないところや今日習った事を毎日、復習できなかった事です。あつという間の3年間なので、何事も一生懸命、楽しみながら頑張れ！！

大人はこんな怖い高校入試をして生きてきて、とてもすごいなと思いました。やっぱり体験してないと、「勉強しなさい」と言ってくれた親や先輩方の気持ちが分からないと思いました。「勉強しなさい」は怖い経験をしている大人が、子どもには辛い経験をしてほしくないから言える言葉で、それを聞かない事で、とても怖くて緊張したから今からでも勉強をやってほしい。

私が3年生になって後悔したことは、検定の取得と日々の勉強量です。私は3年生に上がる前、3級しか持っておらず、勉強量も1日30分程度でした。推薦を出そうと決めてからは、漢検と数検準2級を取得し、1日3・4時間勉強するようになり、内申が上がって推薦を出すことができました。1年から決めて頑張ることも大事ですが、2年の今の時期からでも遅くありません。どのように頑張るかで変われると思います。頑張ってください。応援しています。

英語は基本的な問題はもちろん、本文を要約したり、英作文を書くのに慣れておいたほうが良いと思う。理科は、暗記だけでは解けない問題や計算問題もあるから、色んな問題を解くことが大事だと思う。社会は沖縄の問題が難問があって、どこらへんで農作物が取れるか、伝統文化(組踊など)を知っておくのが必要。あと、グラフを読み取る練習も大事。面接は、たくさん練習して落ち着けば大丈夫。

本当の本当に評定を上げていた方が良い！！評定を上げる(提出物を出す・授業態度を良くする)＝選べる高校が増える・高校入試の点数が少しだけ安心できるので！！今からでも「評定を上げる」ということをしていた方が絶対良いですよ！！

1年生の頃から、勉強・スポーツなど今自分にできる事を一生懸命取り組んだほうが良いと思います。その方が自分の行きたい高校や行ける高校も広がってくると思います。1番は楽しい中学校生活を送りながら、やるときはやるというメリハリができればとても良いと思います。中学校生活は、あつという間なので楽しく日々の生活を送って下さい。

その他にも「体調管理に気をつけて、大事なときに休まない」や「数学は時間がかかるので、つまずいたら解ける問題からやる」など色んなアドバイスがありました。

3年生廊下にも貼っているので、3年生は参考にして下さいね。